IPモニター取扱説明書

7 inch wide touch screen



このたびは、IP テストモニターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。 お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。 保証書には必ず必要事項を記入してください。

使用上のご注意

- ●製品に無理な衝撃を与えるとか又はLCDが破損される恐れがありますのでご注意ください。 (LCD PANNELが破損された際は、保証期間に関係なく有償で修理または交換いたします。)
- ●掃除の際は乾いたタオル等で拭き取ってください。各部分に水を直接かけないようにしてください。 ※特にLCD部分は衝撃にご注意ください
- ●室外でご使用のご使用の際は水や異物が入らないようにご注意ください。(製品の故障及び火事の恐れがあります、保証期間に関係なく有償で修理または交換いたします)
- ●入力端子には電源を認可しないで下さい。 (AC 電源やDC電源又は過電圧が入力されると故障の原因になります。)
- ・バッテリー充電器は製品に含まれた専用製品をお使いください。 (付属の専用充電アダプター以外を使用しますと発火の恐れがあります) (充電の際、赤色LEDが点滅されるとA/Sをご要請ください。)
- Video出力端子又は入力端子には電源を認可しないで下さい。 (AC 電源やDC電源又は過電圧が入力されると故障の原因となります。)
- バッテリーの無償保証期間は購入後6ヶ月です。追加バッテリーの購入の場合は弊社にお問い合わせください。(他のバッテリーと共にご使用にならないでください、火事や爆発する等の危険があります。)
- 製品本体にはLI-Polymer BATTERY(11.1V / 4400mA)が内臓されているので絶対に分解やショート(短絡)させないでください。
 (BATTERYを任意で分解した場合は無償A/Sできません。)
- 製品の充電端子に短絡や電源の極性を反対に連結した場合は、 バッテリーが破損される恐れがありますので特にご注意ください。
- 充電端子(DC-JACK)から外の機器(カメラ)駆動用電源を引出して使用の場合は、同封された専用ハーネス(短絡や極性反転防止用)をお使いください。(他の方法での引出し、使用中に発生された故障は無償 A/Sできません。)
- カメラを駆動するため電源を引出して使用の際はカメラ突入電流や短絡により、 バッテリー内部の保護回路が動作する場合もあります。保護回路が動作すると バッテリー電源が出力できなくなります。このような場合は電源スイッチをON/OFFしてください。
- 製品は常に製品に含まれている専用バックにお入れて保管してください。 LCDに汚れや傷付けを防止する事ができます。
- ●製品の周りに導電性物(ドライバー、コイン、金属)及び水がある容器を置かないでください。
- 煙や変な臭いがする等の異常状態発生の場合は使用をお止め、購入先にお問い合わせください。
- ●製品が長い間放置されて放電され時間が合わない場合はWi-Fiを連結してください。 Wi-Fi連結すると自動的に時間が設定されます。
- Micro SD CARDの外観が棄損された場合は製品に問題が発生する可能性があります。 Micro SD CARDの寿命が尽きますと映像の貯蔵と再生ができなくなります。
- 製品がよく止まったり、正常的に動作しない場合工場初期化モードを実行してください。

メモリーカード使用時注意事項

┃ メモリーカード選択前確認する

- 本製品にはMicro SD/SDHC/SDXCメモリーカードを挿入して使用することができます。
- カード製造メーカ及び種類別に互換性差異が出る可能性があります。
- 本製品には次のような製造メーカのメモリーカードの使用を勧奨します。
 Micro SD/SDHC/SDXC メモリーカード: Sandisk, Transcend, Samsung
- Micro SDカード使用可能容量は4GB ~ 64GBを勧奨します。
- 映像貯蔵時フレームレートが30 fps以下の場合Class 6規格以上のメモリーカード使用を 勧奨します。フレームレートが31 fps以上の場合は Class 10 または UHS-1規格以上の メモリーカード使用を勧奨します。

▮メモリーカード容量選択

• メモリーカードに付着されているシールをみるとSD, SDHC, SDXC ロゴを確認できます。

名称	機能
Micro SD カード	SDカードは容量が 2GBのメモリーカードという意味
Micro SDHC カード	SDHC カードは容量が4GB ~ 32GBのメモリーカードという意味
Micro SDXC カード	SDXC カードは容量が64GBのメモリーカードという意味

【メモ─リカードClass選択

- メモリーカードを見ると丸い表示がされた数字が確認できます。各数字をClassと呼びます。
- クラス(Class)は秒当伝送速度を表します。高画質映像伝送時に高クラスを使用してください。

名称	機能
Class 2	クラス(Class) 2は秒当2MB伝送ができます。映像及び音声貯蔵には適合しておりません。
Class 4	クラス(Class) 4は秒当4MB伝送ができます。映像及び音声貯蔵には適合し ておりません。
Class 6	クラス(Class) 6は秒当6MB伝送ができます。 低画質低画質映像及び音声貯 蔵に適合します。
Class 10	クラス(Class) 10は秒当10MB伝送ができます。 高画質映像及び映像貯蔵に 適合します。
Class UHS	クラス(Class) UHSは秒当50MB伝送ができます。 <u>高画質映像及び映像貯</u> <u>蔵に適合します。</u>

メモリーカード使用時ご注意事項

【メモリーカード解除する

• メモリーカードを使用中又は動作中除去すると貯蔵されていたファイルに誤謬が発生する可能性がありますので必ずメモリーカードを分離する時には下記方法の通りに除去してください。



メインホーム画面

- ① My Appsを選択してアプリページに移動します。
- ② アプリページから設定を選択します。



設定メニュー画面

③ 設定メニューから貯蔵を選択します。

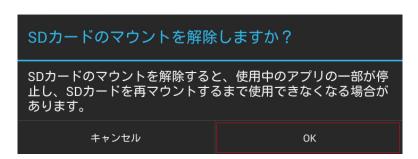
メモリーカード使用時ご注意事項

【メモリーカード解除する



ストレージ設定画面

- ④ ストレージページから下部にドラッグしてSDカードマウント解除が活性化されているか確認します。
- SD カードが挿入されている状態でSDカードマウント解除が非活性化されているとSDカードが正しく挿入されているか確認してください。



マウント解除画面

- ⑤ SDカードマウント解除メッセージ窓が見えますとOKを選択します。
- OKを押したが SDカードが解除されない場合製品を再起動させてから改めて実行してください。
- SD カード挿入時には別途設定が要らないです。

▋目次

使用時注意事項 概要 2 メモリーカード使用時注意事項 3 6 日次 8 製品紹介及び特徴 9 IPアプリ機能 10 Viewerアプリ機能 製品構成品確認 11 上位面インターフェース説明 製品説明 12 前面インターフェース説明 13 背面インターフェース説明,動作構成図 15 16 ランチャ使用する IP アプリ習う 17 IPアプリ実行する 18 LAN環境からダイレクト連結時モニター設定 20 DHCPサーバー環境から連結時モニター設置 検索及び連結前に確認する 21 22 カメラ検索する 23 カメラ連結する 25 構成活用する 26 IPホーム画面説明 IPアプリ使用説明 IPホーム画面メニュー説明,構成整列使用説明 27 NetWork 28 検索機能説明 29 カメラ設定説明 30 カメラネットワーク設定 31 メディアプロフィール編集 32 メイン画面説明 映像メニュー説明 33 34 映像録画説明 35 映像キャプチャー説明 36 オディーオ入力仕様,映像出力コーデック変更 37 Pan/Tilt 使用説明 38 Zoom 使用説明 39 プリセット使用説明,映像情報確認 40 構成貯蔵説明 構成メニュー説明 41 モニター IP 設定 42 43 IP 住所説明, リンクローカル住所説明 44 ピンテスト使用説明[Ping TEST]

目次

Viewer アプリ使用説明

SDI/HDMI/HD Analog

- 45 メイン画面説明
- 46 支援可能解像度確認
- 47 レベルメータ使用説明
- 48 フォカスメータ使用説明, CRC測定使用説明
- 49 映像メニュー説明
- 50 PTZ 設定説明
- 51 RS-485 Tx使用説明
- 52 RS-485 Rx 使用説明, Analyze使用説明
- 53 UTC使用説明
- 54 映像録画説明
- 55 映像キャプチャー説明, ギャラリー説明
- 56 PoC 使用説明
- 57 ユーザ設定変更
- 58 アップデートアプリ使用説明、USB LAN CARD 使用説明
- 59 製品仕様
- 61 問題解決
- 63 アンドロイド追加機能
- 64 製品保証書

▍製品紹介

本製品はCCTVモニターリング専用製品でアンドロイドシステムを搭載してCCTV カメラを点検する時に必要な多様な機能を支援します。

ネットワークカメラ環境に適合なONVIFを支援するため、多様なIPカメラを簡単に連結して映像の確認ができます。WANに連結時PoE(Power of Ethernet)を使用してPoEが対応できるカメラに電源供給もできますし、カメラのIP設定変更とPTZコントローラー等の多様な機能が支援できるIPカメラ設置に最適化されています。

同軸ケーブルを利用してHD/EX-SDI カメラとHDアナログ(TVI、AHD、CVI)を連結してライブ映像が確認できますし、HD/EX-SDIはPoC(Power of Coaxial)カメラを使用すると本製品から同軸ケーブルを経由して電源供給ができます。データ通信のRS-485を支援するため、カメラのPTZとOSDが設定できます。HDアナログは AHD/TVI/CVIを支援します。UTC(Up The Coaxial)機能を使用して同軸ケーブルからカメラのPTZとOSDの設定変更ができます。

前面には1280 X 800解像度の7インチIPS停電容量式のタッチスクリーンが適用されています。 右側に方向キー及び機能性ボタンを追加してユーザが簡単に使用できますように設定されていま す。なお室外からの設置作業時視野を確保するためのOptical Bondingを適用して屋外環境でも 鮮明な画面が提供します。CCTV工事に最高適合なモニターです。

▍製品特徴

- 1280 X 800高解像度 IPS 7インチTFT-LCDパンネール停電容量方式タッチスクリーン適用
- LED Back lightを適用して鮮明なイメージ提供
- 屋外環境に適合したOptical Bonding適用
- アンドロイドシステムを使用して多様なアプリ適用可能
- DC Jackを利用してDC 12V / 500mA出力でカメラに電源供給可能
- USB 2.0 支援し、5V電源出力可能
- Micro SDカードを利用して内部容量拡張可能
- 音声再生ができるデュアルスピーカー装着
- バッテリー節約するため、スリップモード設定可能
- 4,400mAh Li-Polymerバッテリー装着
- モニター専用充電器提供
- CCTV設置時便利な携帯用バッグ提供
- 滑り防止のため、両側ハンドルカバー適用
- BNCを保護するため、上端にガードカバー適用
- 製品モニターリングに便利なフレーム適用
- 方向キー及び機能性ボタンに LED適用
- HDMI出力とMiracastを支援、外部モニターと連動可能

【IPアプリ機能

• IP カメラ検索機能

Auto Discovery機能を使用して連結されているIPカメラの住所が検索できます。

• 実時間映像確認可能

IPカメラを連結してリアルタイムで映像が確認できます。

• IPカメラ設定機能

本製品はIPシステム構築時IPカメラをプレビュー及びIP住所設定変更ができます。

• 多様な装置支援

ONVIF, RTSP, MJPEG等多様な形からカメラ映像が確認できます。

カメラ情報自動完成機能

一回入力されたカメラ情報は貯蔵できるため、次に入力時に自動完成機能が利用できます。

• 多様な伝送プロトコル支援

HTTP, TCP, UDPのような多様な伝送プロトコルが支援できます。

• カメラ構成貯蔵機能

連結されたカメラの構成を貯蔵してメイン画面に表示できます。

モニターIP設定機能

本製品のIP設定が変更できます。

• PINGを利用してネットワーク状態点検

本製品に連結されたカメラにPingを伝送してネットワーク連結状態が確認できます。

• PoE 電源出力機能

IP PoEカメラに別途の電源を連結しなくても製品のPoE機能を利用して最大30Wの電源供給ができます。

• 映像録画及びキャプチャー機能

各信号別映像録画及びキャプチャー機能が使用できますし、実施間再生ができます。

• PTZ動作機能

連結されたIP PTZ カメラの Pan/Tilt/Zoom/Preset が設定できます。

• G.711 オディーオ再生機能

カメラに連結されたオディーオを製品から出力できます。

リアルタイム映像情報確認

映像情報機能を利用してデータ/フレイム伝送率が確認できます。

• メディア構成情報変更

設定されているプロフィールの変更及び削除ができます。

• カメラ初期化機能

カメラの設定値及び工場出荷状態に初期化できます。

フォカス測定機能

カメラフォーカス状態を測定してフォーカス深度が確認できます。

【Viewer アプリ機能

• HD/EX/3G-SDI 入力支援

HD/EX-SDI 720p 25/30/50/60Hz, 1080p 24/25/30Hz, 1080i 50/60Hz入力可能 3G-SDI 1080p 50/60Hz 入力可能

• HD Analog/CVBS 入力支援

AHD/TVI/CVI 720p 25/30/50/60Hz, 1080p 25/30Hz 入力可能 CVBS NTSC/PAL 入力可能

• HDMI 入出力支援

HDMIケーブルを利用して最大1080p 60Hz信号が受け入れますし、IPモニター映像を1080p 60Hz 解像度に出力できます。(特殊解像度の入力は出来ません。)

• RS-485 通信機能

RS-485 Txモードを利用してデータ伝送, Rxモードを利用してデータ分析ができます。

• RS-485分析機能

Analyze モードを利用して通信データ分析ができます。

• PTZ / OSD 設定機能

RS-485 通信を利用してPan/Tilt/Zoom及びOSDが設定できます。

- PoC 専用カメラは別途の電源入力なしで同軸ケーブルを利用して最大10Wの電源をカメラに供給できるため、カメラ動作ができます。
- レベルメータ機能 (SDI / AHD / CVI / TVI / CVBS 支援)

線路問題が発生した時はレベルメータを利用して信号状態が確認できます。

• フォカス測定機能 (SDI / AHD / CVI / TVI / CVBS 支援)

カメラフォーカス状態を測定してフォーカス深度が確認できます。

• CRC測定機能 (SDI支援)

本製品は線路上のデータ損失を確認できるCRC測定機能が搭載されています。

• 映像録画及びキャプチャー機能

Micro SDを装着すると貯蔵容量拡張ができますし、映像録画及びキャプチャー機能を使用するとMicro SDカードに貯蔵ができます。

• オディーオ再生機能

録画されたHDMI音声信号が再生できます。

• UTC 動作機能 (AHD / TVI / CVBS 支援)

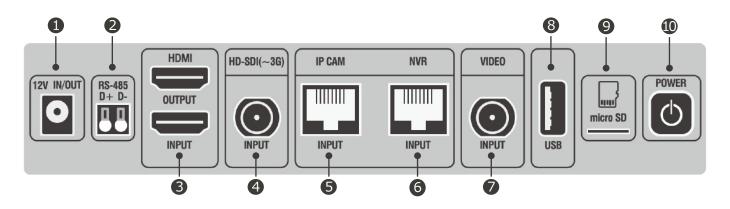
UTC機能を使用して別途のデータを線路がなくても同軸ケーブルでPTZ 及びOSD設定ができます。

▋製品構成品確認

• 製品購入時下記のような構成品が入っているかご確認してください。

品目	品名	備考
	モニター本体	製品を購入してからは100%充電の上使用してください。 バッテリーが放電されている可能性があります。
	専用バッグ	製品を専用バッグにいれて使用してください。 LCD及び本体の傷が防止できます。
	専用充電器	本製品の専用充電器です。 専用充電器を使用しない場合は製品に問題が発生する 恐れがありますので、必ず専用充電器を使用してくださ い。
	充電器用の メガネコード	AC 110V 専用充電器コートです。
	電源供給ケーブル	本製品のDC12V IN/OUT端子に連結してDC12V電源を出 力する時に使用します。
	RG179 同軸ケーブル	SDI及びAnalog映像確認時に使用する同軸ケーブルです。
	カメラ電源出力線	カメラDC電源入力ケーブルです。
	取扱説明書	取扱説明書及び別途のガイド本を提供します。
	USB LANカード	Wi-Fiは USB LANカードがモニターに連結されている時 に使用できます。(USB LANカードは別売です)

【上位面インターフェース説明



番号	名称	機能
1	製品充電部	本製品構成に含まれている専用充電器のみ充電ができます。 なお、電源供給ケーブルを利用してDC 12V 電源が出力できます。 バッテリーは総4,400mAh Li-Polymerバッテリーが装着されています。
2	RS-485通信	RS-485通信を使用してカメラのPTZ / OSDが制御できます。 また RX, Analyze機能を使用してデータ受信及び分析ができます。
3	HDMI 入出力	NVR, DVR 製品等のHDMI 出力を最大 1080p 60Hz 解像度で入力できます。また 1080p 60Hz解像度でThru出力できます。
4	HD-SDI(~3G) 入力	HD/EX/3G-SDI映像信号入力ができますし、PoCを支援するカメラに連結するとカメラに電源供給ができます。 (PoCは別途オプションを追加必要です。)
(5)	IP カメラ入力	IPカメラ及びHUB等のネットワークデータキーを受け入れてカメラと連結ができますし、PoEを支援するカメラに連結して電源供給ができます。
6	NVR 入力	IP受信装置に連結してリアルタイム映像を出力、LANテスト、PoE電圧確認等で使用することができます。 (現在使用できません。アップグレード予定です。)
7	VIDEO 入力	AHD, TVI, CVI とCVBS映像信号入力ができます。 UTC機能を使用してカメラのPTZ / OSD設定ができます。 (CVIは UTCが支援できません。)
8	USB 連結	USB 2.0を支援し、5V 電源出力ができます。 USB LANカードを連結する と Wi-Fiを使用できます。 (USB LANカードは別売です)
9	Micro SD 入力	標準 Micro SDカードを連結してカメラ映像貯蔵及びデータ伝送ができます。
10	電源スイッチ	電源スイッチを長く押すと製品の動作を始めます。 動作中にスイッチを押すとスリップモードに転換できます。 スリップモード使用時バッテリー節約ができます。

┃前面インターフェース説明



番号	名称	機能
1	タッチスクリーン	本製品は1280 X 800解像度のIPS 7インチTFT LCDを使用しています。 LCDパンネールの保護及び耐久性のため高強度カーバグラスを適用しました。またOptical Bonding技術が適用され、屋外使用に適合し、Anti Finger コーティングを適用して簡単に指紋が取れます。
2	方向操作キー	上, 下, 左, 右, 選択操作ができます。
3	MODE‡-	アプリからメニューを開ける時に使用します。 ViewerアプリからPTZモードとOSDモード転換ができます。
4	HOME‡-	HOMEキーを押すとアプリは終了せずにランチャー画面に移動します。またアプリを選択すると動作中のアプリが使用できます。
(5)	MENU‡-	Viewer 及びIPアプリからメニューを開ける時に使用します。
6	BACK‡-	アプリ動作中にBACKキーを押すとアプリが終了されたり、以前画面 に移動します。

┃前面インターフェース説明



番号	名称	機能
1	BACK‡—	アプリ動作中 BACKキーを押すとアプリが終了したり、以前画面に 移動します。
2	HOME‡-	HOMEキーを押すとアプリは終了されないままランチャー画面に移動します。またアプリを選択すると動作中のアプリ使用ができます。
3	マルチウィンドウ	現在動作中のアプリの確認ができます。
4	画面キャプチャー	現在見える画面をイメージで貯蔵できます。
(5)	音量調整	製品の音量の調整ができます。
6	MENU‡-	Viewer及び IPアプリからメニューを開ける時に使用します。

┃背面 インターフェース説明



番号	名称	機能
1	モニターフレーム	モニターの角度を調整できるフレームです。
2	スピーカー	デュアルスピーカーが装着されています。 音量の調整ができます。



┃ランチャー使用する

• 製品が実行されるとランチャー画面が出力されます。



番号	名称	機能
1	IP カメラ選択	IP アプリが実行されるとIPカメラを使用することができます。
2	SDI カメラ選択	Viewerアプリを実行しますとHD/EX/3G-SDI映像が確認できます。
3	HDMI 選択	Viewerアプリを実行しますとHDMI映像が確認できます。
4	AHD カメラ選択	Viewerアプリを実行しますとAHD映像が確認できます。
5	TVI カメラ選択	Viewerアプリを実行しますとTVI映像が確認できます。
6	CVI カメラ選択	Viewerアプリを実行しますとCVI映像が確認できます。
7	CVBS カメラ選択	Viewerアプリを実行しますとCVBS映像が確認できます。
8	My Apps 選択	設置されているアプリが確認できます。

IP アプリ実行する

IP アプリ実行する



メインボーム画面

(1) IPカメラを連結するためにIP Camera アイコンを選択します。



IPホーム画面

② モニターとカメラを直接連結する場合は18ページに移動し、DHCP環境からカメラを連結する場合は20ページに移動してモニターIP住所の設定をしてください。

▍LAN 環境から直接連結時モニター設定

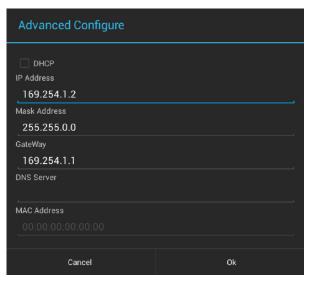
● この方法はDHCPサーバー及びルーターが無い場合カメラとモニターを直接連結する場合使用します。カメラと連結するためにはモニターのIP住所の変更が必要です。

1) カメラがDHCPまたは基本IP住所の場合



モニター IP設定画面

- (1) IP アプリホーム画面からモニター設置アイコンを選択すると上記ページに移動します。
 - Use Ethernet は通常にチェックされている状態です。
- ② Advanced Configureを選択してモニターのIP設置窓を出せます。



! IP 住所設定時注意事項

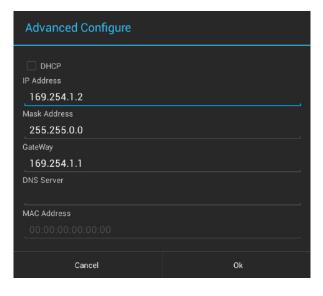
- <u>169.254.1.2</u>を 入力した時に検索されるカメラはリンクローカル住所を使用するカメラです。リンクローカル住所を支援しないカメラの場合<u>192.168.0.10</u>を入力してから検索してください.
- 上記の2つIP住所を入力しても検索できない場合はカメラを工場初期化させてからもう一度検索してみてください。
- 本製品からDHCPは別途のルーター及びサーバーが必要です。
- ③ IP Addressに169.254.1.2 / 192.168.0.10, Mask Addressに255.255.0.0, Gatewayに 169.254.1.1 / 192.168.0.1を入力してからOKを押して設定値を貯蔵します。
- (4) BACKキーまたは下端部の ← キーを押しますとIPホームに移動します。

2) カメラが手動 IP 住所の場合(カメラのIP住所がわかる場合)



モニターIP設定画面

- (1) IP アプリホーム画面からモニター設定アイコンを選択すると上記ページに移動します。
 - Use Ethernet は通常にチェックされている状態です。
- ② Advanced Configureを選択してモニターのIP設置窓を出せます。



! IP 住所設定時注意事項

- カメラIP住所が手動の場合には同じ領域帯の IP住所に変換してください。他の領域帯のIP 住所を入力するとカメラ検索及び連結ができ ません。
- IP住所領域帯が異なりますと検索ができません。カメラのIP住所が思い出さない場合はカメラを工場初期化させて18ページを参照の上検索してください。
- 本製品はDHCPは別途のルーター及びサーバーが必要です。
- ③ IP AddressにカメラIP住所と同じ領域帯のIP住所を入力します。 例) カメラIP Address: **192.168.2.120**, モニター IP Address: **192.168.2.33**
- 4 Mask Addressに255.255.0.0, GateWayに IP Addressに入力された住所の最後数字を 1を入力してからOKを押して設置値を貯蔵します。
 - 例)IP Address: **192.168.2.33**, Gateway: **192.168.2.1**
- (5) BACK キーまたは下端部の ← キーを押しますとIPホームに移動します。

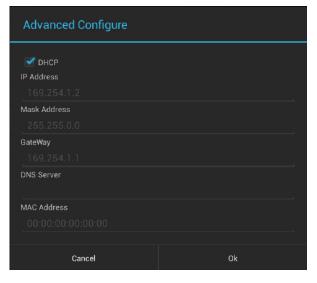
【DHCPサーバー環境で連結時モニター設置

● この方法はDHCPサーバー及びルーターに連結されてカメラとモニターに自動にIP住所が与えられる場合に使用する方式です。



モニター IP 設定画面

- (1) IPアプリはホーム画面からモニター設定アイコンを選択すると上記ページに移動します。
 - Use Ethernet は通常にチェックされている状態です。
- ② Advanced Configureを選択してモニターのIP設置窓を出せます。



! IP住所設定時注意事項

- DHCPサーバーが構成された環境からモニターはカメラと同じIP住所がもらえます。
- カメラのIP住所が手動に設定されていると検索及び連結ができません。
- 本製品からカメラにはIP住所を与えません。DHCPサーバー及びルーターが構成されている場合のみ使用できます。
- IP Address, Mask Address, Gateway は入力要りません。
- ③ DHCPをチェックしてからOKを押して設置値を貯蔵します。
- (4) BACKキーまたは下端部の ← キーを押しますとIPホームに移動します。

▋検索及び連結前に確認する

● モニター設定を完了してからいくつかの確認が必要です。下記確認事項を検討してから次の段階に移動します。



IP ホーム画面

- 左上のPoE設定状態を確認します。PoEを使用する場合Onに設定するとカメラに電源供給できます。PoE Offはカメラに電源供給ができません。
- 右上のインターネット設定状態を確認します。LAN線を利用してカメラを連結する場合はEthernetに設定されているか確認してください。無線でカメラを連結する場合はWi-Fiに設定してください。Wi-Fi状態では有線連結ができません。
- 右下のインターネット連結状態を確認します。カメラが連結されていて、モニター設定が完了された状態で モニターアイコンが確認できます。モニターアイコンが出ない場合はネットワークが正常的ではない状態なので、モニターIP設定及び上記の確認事項を改めて点検してください。すべての内容を点検した場合でもモニターアイコンが表さないと連結されているLANをつなぎ直してください。
- LANポートLED状態を確認します。ネットワーク状態が正常な場合は緑色とオレンジ色 LEDが確認できます。緑色LEDに反応がない場合はカメラがまだブーテイング中、また は通信間に問題が発生した可能性があります。PoEを使用して連結した場合はカメラが PoEを支援しているか仕様確認が必要です。
- 無線で製品連結時モニター設定は要りません。連結されたルーター及びサーバーから自動にカメラIPを割当します。無線で設定時 モニターアイコンの代わりに Wi-Fi アイコンが出力されます。

┃カメラを検索する



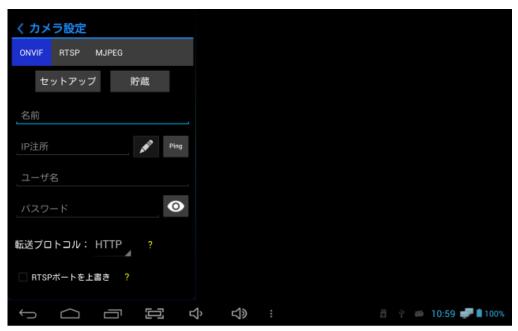
検索画面

- (1) IP ホームから検索ボタンを押しますと右側に検索されるカメラが確認できます。
- カメラ製造メーカによりましてネットワーク設定が異なりますので出力されるIP値が違って表示されます。上記画面はSAMSUNGカメラの例です。SAMSUNGカメラは2種類で表示されます。カメラに連結するためにはモニターのIP注所を設定してください。
- IP検索が完了されますと(現在モニターのIP設定が169.254.1.2に設定されている状態)2番と3番のみ連結できます。192.168.1.XXXから始めるカメラを連結するためにはモニターのIP住所(アドレース)を192.168.1.XXX に設定してください。
- ② 検索されたカメラを押しますとカメラ設定ページに移動します。

! カメラが検索できない場合

- モニターが支援しないプロトコルを使う場合
 - ONVIFを支援しないカメラの場合IP検索とカメラ連結ができません。 このような場合はRTSPを利用して手動に連結してください。RTSP住所は各カメラメーカによりましてことなるためカメラの取扱説明書を参照してください。
- 無線共有器を使用する場合
 - 無線を利用してカメラを連結する場合はモニターのネットワーク設定をWi-Fi 状態に変更してください。共有器から自動にカメラにIPを決めて伝送します。(連結されたIP共有器の製造メーカ及びモデルによりましてIPを決める方法が異なる可能性があります。
- 手動でIP住所を変更する場合
 - カメラのIP住所を任意に変更した場合に検索できなくなる可能性があります。このような場合はカメラを初期化させて初期化されたIP住所に連結します。初期化方法はカメラの取扱説明書を参照してください。

【カメラに連結する



カメラ設定画面

- ① IP アプリホーム画面からカメラ設定アイコンを押したり、検索画面から検索されたカメラを押しますとカメラ設定画面に移動します。
- ② 名前はカメラ設置位置等でカメラを区別できる名前で記入してください。
- ③ IP住所はカメラIP住所を入力して検索されたカメラを選択する場合は自動的にIP住所が入力されます。
- ④ 使用者名はカメラのIDを入力します。IDが分からない場合はカメラを初期化させて基本ID値を入力します。基本ID値は製造メーカによりまして異なりますのでカメラの取扱説明書を確認してください。
- ⑤ 暗号はカメラのPW(PASSWORD)を入力します。PASSWORDが知らない場合はカメラを初期化します。基本PASSWORD値は各メーカによりまして異なりますのでカメラの取扱説明書を確認してください。
- ⑥ 伝送プロトコル及びRTSPポート上書きは別途の設定が要らないです。入力ができましたら設定を押して連結を始めます。

! カメラが連結できない場合

■ IP 住所が違う場合

IP 住所が確実ではない場合IP住所を入力してから右側Pingボタンを選択します。入力されたIP 住所がカメラのIP住所と違う場合はPingが伝達できません。なお、モニターとカメラのIP領域が正しく同じであるか確認してください。

■ ID/PASSWORDを忘れた場合 カメラのIDとPASSWORDを忘れた場合カメラを初期化します。初期化してから各カメラメーカ によりまして基本値で使用するIDとPASSWORDを入力すると連結できます。

カメラが連結されましたら下記のようにプレビューができます。



カメラ設定画面

- (7) カメラが連結できてから設定窓を下にドラッグするとプロフィール設定変更ができます。
- 8 すべての設定が完了できましたら貯蔵ボタンを押しますと名前、IP住所、使用者名、 暗証番号、メディアプロフィール、伝送プロトコル等の内容がホーム画面に出ます。
- ⑨ 貯蔵せずに右側上端の ★ 全体画面アイコンを選択しますと連結されたカメラのライブ画面を全体(フール)画面で確認することができます。



構成が追加されているIPホーム画面

① ホーム画面から貯蔵構成を選択すると別途の検索と設置を選定しなくてもライブで全体画面を見ることができます。

▍構成を活用する

• カメラ設定を完了してから貯蔵ボタンを押すと構成が生成されます。



構成メニュー画面

- (1) IP アプリホーム画面から貯蔵された構成を長押しますとメニュー画面が確認できます。
- ② 編集を選択すると設定されている構成内容が修正できます。カメラ細部情報からはカメラ情報が確認できます。
- ③ 設定初期化を支援するカメラの場合、ネットワーク以外のカメラの設定を初期化と工場出荷時の基本設定に初期化が可能です。

! 構成を効率的に使用する方法

- 同じIPカメラを設置する場合 すべてのカメラは初期 IP住所値が存在します。構成にはIP住所とID、PASSWORD等を貯蔵することで1つの構成から同じカメラを設置する時に使用ができます。ただ同じカメラが初期状態または同じIP住所の場合のみです。
- 設置時よく使用するIP住所登録 カメラを設置した場所の構成を貯蔵してから構成貯蔵を出しますと設置場所ごとに指定しておい た構成目録が貯蔵することができます。維持補修時に該当構成を呼び出すと別途の設定なくても 連結状態が確認できます。

【IPホーム画面説明



番号	名称	機能
1	動作メニューアイコン	検索, カメラ設定, モニター設定, PingTest, ギャラリー機能を使用することができます。
2	PoE 設定	PoE(Power of Ethernet) 使用可否を設定することができます。カメラに別途電源を入力した状態でもPoEをOnに設定すると自動的にデータ伝送モードに変更されます。製品動作に異常がないため常にONに設定します。
3	ネットワーク設定	本製品のネットワーク設定を変更することができます。無線共有器を利用してカメラを連結する場合はネットワークをWi-Fiに変更してください。無線ではないカメラを連結する場合Ethernet状態に変更してください。
4	構成貯蔵目録	カメラ設定から貯蔵ボタンを押しますと絵のように目録に追加されます。 追加された目録の同じIP住所とカメラ情報を持っていると別途の設定せず に貯蔵された構成を選択して映像の確認ができます。
(5)	ホーム画面メニュー	構成整列, 設定, ヘルプ(助ける), フィードバック, 情報機能を使用すること ができます。
6	ネットワーク状態確認	現在連結されたネットワーク状態を確認することができます。

【IPホーム画面メニュー説明

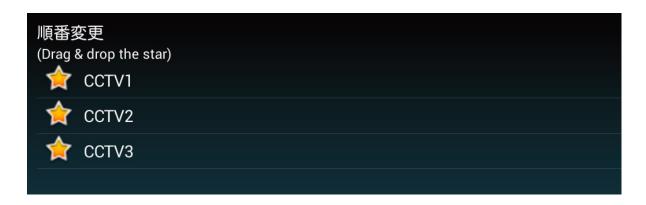
• ホーム画面からメニュー, モードキーを押したり 🕻 メニューアイコンをタッチすると 下記のような窓が出ます。



- (1) 構成整列
 - 構成貯蔵された項目の順番を変更することができます。
- ② 設定
 - 構成貯蔵目録を呼び出す/呼び込みができます。
 - 構成の時間及びモデル名を確認する設定が可能です。
 - 録画及びキャッチャー映像の貯蔵位置が選択できます。
- ③ 助ける(ヘルプ)
 - 製品の取扱説明書が確認できます。
 - Wi-Fi 状態のみ使用できます。
- (4) フィードバック
 - 製品改善が必要な場合メール作成ができます。
 - Wi-Fi 状態のみ使用できます。
- 5 情報
 - 製品のバージョンと著作権関連内容が確認できます。

▋構成整列使用説明

★形のアイコンをドラッグして希望している位置におきますと設定が完了されます。



▋検索機能説明

- 検索アイコンをクリックすると下記のような窓が出力されます。
- 初めて進入するとIP住所検索を始めます。



番号	名称	機能
1	再試行	再試行を押しますと再検索を始めます。
2	Ping IP 検索	Pingを利用してIP装置を検索する方式で始めるIP住所と終了住所を 入力後使用ができます。始まるIPと終了IPの差異が大きい場合検索 時間が長くなる可能性があります。
3	検索結果窓	検索されたカメラが出力され、基本的にカメラ名とIP住所が確認できます。カメラメーカによりまして検索される内容が異なる可能性があります。

! カメラが検索できない場合

支援しないプロトコルを使う場合

ONVIFを支援しない場合カメラの場合IP検索とカメラ連結ができません。 このような場合はRTSPを利用して手動に連結してください。RTSP住所は各カメラメーカによりましてことなるためカメラの取扱説明書を参照してください。

■ 無線共有器を使用する場合

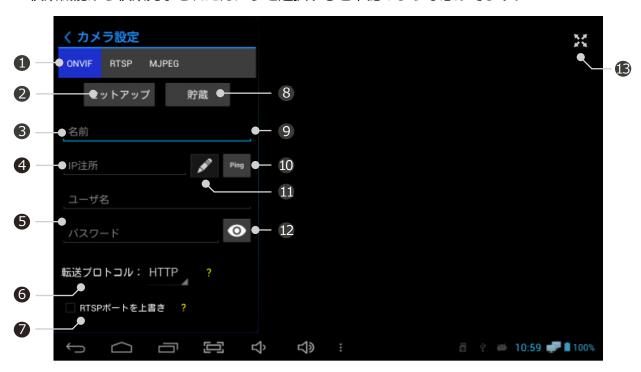
無線を利用してカメラを連結する場合はモニターのネットワーク設定をWi-Fi 状態に変更してください。共有器から自動にカメラにIPを決めて伝送します。(連結されたIP共有器の製造メーカ及びモデルによりましてIPを決める方法が異なる可能性があります。

■ 手動でIP住所を変更する場合

カメラのIP住所を任意に変更した場合に検索できなくなる可能性があります。このような場合はカメラを初期化させて初期化されたIP住所に連結します。初期化方法はカメラの取扱説明書を参照してください。

┃カメラ設定説明

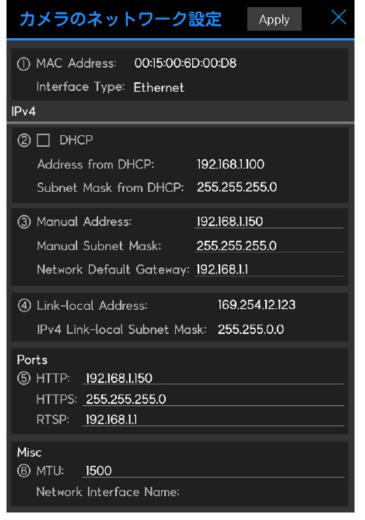
- IPホーム画面からカメラ設定アイコンをクリックすると下記のような窓がでます。
- 検索機能から検索完了されたカメラを選択すると下記のような窓がでます。



番号	名称	機能
1	装置類型変更	ONVIF, RTSP, MJPEG 中ご希望の装置有形が選択できます。
2	セットアップ	下記内容をすべて入力してから設定を押しますとカメラと連結を始めま す。
3	名前入力	連結するカメラの名前を入力します。
4	IP住所	連結するカメラのIP住所を連結します。IP住所が確実ではない場合は右側のPingアイコンを押して連結状態を確認することができます。
(5)	ユーザ名/パスワード入力	連結するカメラの I Dとパスワードを入力します。
6	伝送プロトコル設定	HTTP, TCP, UDP 中伝送プロトコルを選択することができます。 伝送プロトコルはHTTP使用を勧奨します。カメラがHTTP連結を失敗しま すと自動的にTCP, UDP順番で連結を始動します。
7	RTSPポートを上書き	カメラが任意のRTSPポートに設定されている場合強制的に上書きができます。
8	貯蔵	入力されている設置値を貯蔵してホーム画面に構成を生成します。
9	呼び出し	構成が貯蔵されていると活性化されます。入力された設定値を呼び出します。
10	Ping Test	製品と連結されているカメラにPingを伝達して連結状態を確認します。
11)	ネットワーク設定変更	連結されたカメラのネットワーク設定を変更することができます。
12	パスワード確認	特集文字に入力されたパスワードが確認できます。
(13)	全体画面設定	カメラが連結された状態で活性化し、全体画面で映像を確認できます。

【カメラネットワーク設定

- カメラが連結されますとネットワーク設定変更ができます。
- メーネットワーク設定変更アイコンを選択すると下記のように出力できます。



(1) カメラ固有情報

- MAC Address는 カメラの固有住所で あり、変更ができません。
- Interface Type は連結されているカメ ラのネットワーク状態を表示します。
- ② DHCP設定
 - DHCP前の□をチェックしますとカメ ラのネットワークがDHCP状態に変更 されます。
 - IP, Subnet MaskはDHCPサーバーから自動的に渡した住所が見えます。
- ③ 手動IP設定
 - カメラのIP住所, Subnet Mask, Gatewayの変更ができます。
- (4) Link-local住所
 - カメラのLink-Local住所が確認できます。
 - Link-Local住所は変更できません。
- (5) カメラ連結ポート
 - カメラからネットワーク連結に使用されているポートが確認できます。
- (6) 他の機能
 - MTU: ネットワークから伝送できるパケット大きさが設定できます。

! 誤謬窓が発生した場合

カメラ製造メーカによりましてカメラのネットワーク仕様が異なるため動作が違う可能性があります。

- ネットワークの変更が完了できましたがIP住所が変更できない場合 カメラを再起動するとIP住所が変更されます。
- 誤謬窓が出力される場合 カメラを再起動するとIP住所が変更されます。

┃メディアプロフィール編集

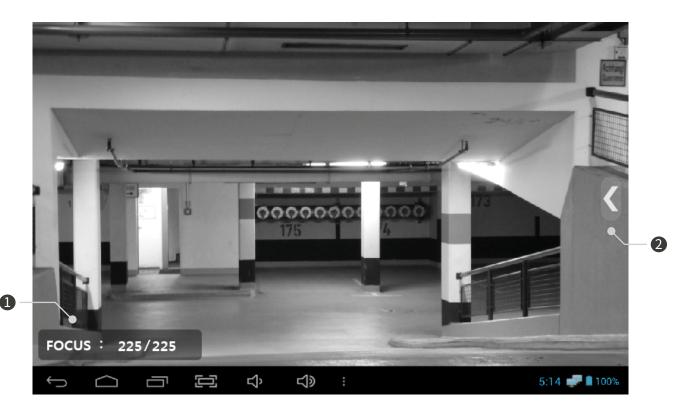
- カメラを連結するとメディアプロフィールを編集できます。
- プロフィールの編集アイコンを選択すると下のように出力されます。



番号	名称	機能
1	プロフィール編集設定	ビデオエンコーダーは解像度、エンコーディング種類、品質の設定 ができますし、オーディオエンコーダーはビットレート、エンコー ディング種類、サンプルレートを設定できます。
2	詳しく見る	① 形のアイコンは該当ソース及びエンコーダーの内容を詳しく見る ことができます。
3	エンコーダー編集設定	プロフィール編集にある アイコンは各ビデオエとオーディオエンコーダーの攻勢を変更できます。オーディオを支援しない場合は N/Aに表紙されます。

【メイン画面説明

- カメラの連結が完了した後、右側上段※全体画面アイコンを押すと、下のような画面が出ます。
- 左側下段にFOCUS METER値を確認できます。



番号	名称	機能
1	FOCUS METER確認	FOCUS METERはFOCUS深度を実時間深度と最大深度に表示しますのでFOCUS測定に便利です。 映像のFOCUS深度を最大255~0まで数で表示します。 詳しい説明は47ページをご参照下さい。
2	映像メニュー	画面比率設定、録画、キャプチャー、無音、プリセット、デジタル PTZ設定、ギャラリ、映像情報、問題点伝送機能を使用できます。

┃映像メニュー説明

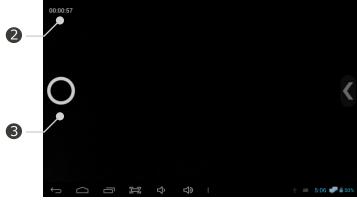
• ライブ画面からメニュー, モードキーを押したり 〈 メニューアイコンをタッチすると下記のよう な窓が出力できます。

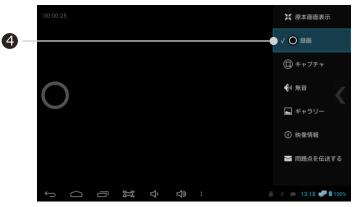
- 💥 原本画面表示
- 録画
- (二) キャプチャ
- 無音
- ₽ プリセット
- <Ô> デジタルPTZ
- 🛌 ギャラリー
- (i) 映像情報
- ご 問題点を伝送 する

- ① 原本画面 / 全体画面
 - 原本画面はカメラ設定解像度で映像を出力します。
 - 全体画面はモニター画面に合わせて映像を出力します。
- (2) 録画
 - 入力された映像が録画できます。
 - 録画時注意事項を必ず確認してください。
 - 録画は最大5分までできます。
- ③ キャプチャー
 - 入力された映像がキャプチャーできます。
 - キャプチャー時注意事項を必ず確認してください。
- (4) 無音
 - G.711 オディーオが入力された時に無音機能が使用できます。
 - ネットワーク状態によりましてオディーオが切れる可能性があります。
- ⑥ プリセット設定
 - プリセットを支援するカメラのみ使います。
 - カメラに貯蔵されたプリセット動作ができます。
- (7) デジタルPTZ
 - デジタルPTZを支援するカメラのみ使います。
 - デジタルズーム機能が使用できます。
- 8 ギャラリー
 - 録画及びキャプチャーされた映像が確認できます。
- 9 映像情報
 - 入力された映像情報をライブで確認できます。
- (10) 問題点を伝送
 - 製品動作中発生される問題点を伝送することができます。
 - Wi-Fi 状態のみ使用できます。

┃映像録画説明





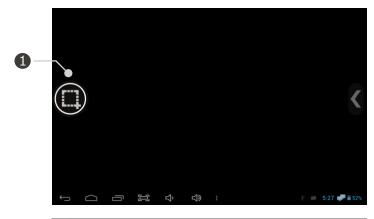


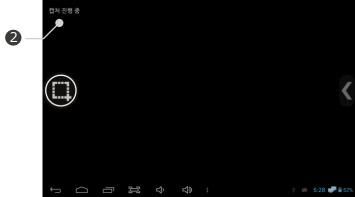
- (1) 録画スタートボタン
 - ボタンを押すと録画を始めます。
- ② 録画状態表示
 - 録画進行時間が表示されます。
 - 録画は最大5分までできます。
- ③ 録画終了ボタン
 - ボタンを押すと録画が終了、 ファイルが貯蔵されます。
- ④ 録画機能終了
 - メニューから録画を選択しますとVチェックが無くなり録画が終了されま
 - BACK キーを押すと録画機能が終了されます。

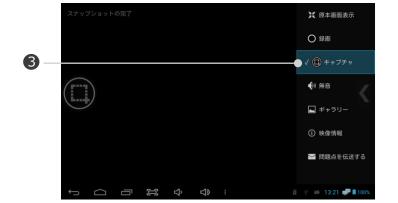
! 録画時注意事項

- 各メーカによりましてカメラ録画仕様が異なります。
- SD カードに貯蔵する場合はIPホーム 画面メニュー, 設定から可能です。
- 録画時ビデオタイプのMP4形式に貯蔵 されます。
- 最大録画時間は5分です。
- 連続して録画する場合貯蔵空間を確認 してください。
- 録画信号中にSDカードを分離したり、電源を切りますと貯蔵できません。
- 録画進行中にDual Windowsを実行したり、アプリを終了しますと貯蔵できません。
- 録画準備中に録画を終了すると貯蔵できません。
- 録画はH.264プロフィールのみ使用できます。JPEGプロフィールはキャプチャーのみ 使用できます。

┃映像キャプチャー説明







- (1) キャプチャー始めボタン
 - ボタンを押すとキャプチャーされます。
- ② キャプチャー状態表示
 - キャプチャー進行状況が表示されます。
- ③ キャプチャー機能終了
 - メニューからキャプチャーを選択すると Vチェックがなくなります。機能が終了 されます。
 - BACKキーを押しますとキャプチャー機能が終了されます。

! キャプチャー時注意事項

- 各製造メーカによりましてキャプチャー仕様が異なる可能性があります。
- SDカードに貯蔵する場合はIPアプリホーム画面メニュー, 設定からできます。
- キャプチャー時ファイルタイプはJPG形式で貯蔵されます。
- キャプチャーボタンを連続で押す場合 写真貯蔵に失敗する可能性がありま す。

▮オディーオ入力

- 本製品はG.711オディーオコデックを支援します。
- カメラ側にオディーオを入力するとモニターのスピーカーから出力されます。
- 無音機能を使ってスピーカー出力制御ができます。

┃映像出力コデック変更

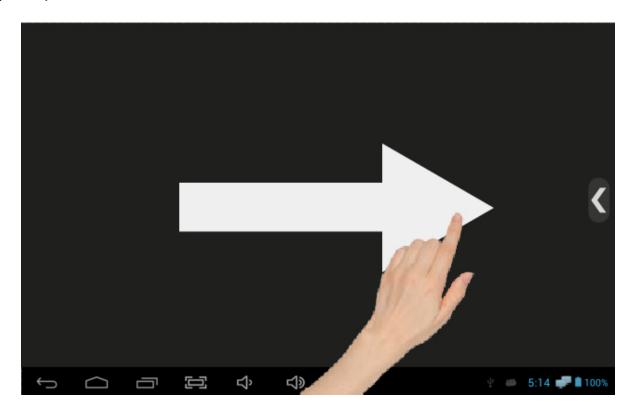


- 本製品はH.264, JPEG コデックを支援します。
- メディアプロフィールから映像コデックを設定できます。
- プロフィールを変更した後に全体画面または貯蔵時 に変更されたプロフィールが適用されます。

! コデック変更時注意事項

- 各メーカによりましてカメラ側のコデック仕様 が異なる可能性があります。
- H.265は支援しません。
- MPEG4は支援しません。
- 3Mega以上JPEGは支援しません。
- マルチキャスト方式は支援しません。

▮ Pan/Tilt 使用説明



- Pan/Tilt 機能を支援するカメラのみ使用できます。
- 画面をタッチしてからドラッグすると Pan/Tilt 動作ができます。
- タッチ及び方向キー 2種類でPan/Tilt 動作ができます。
- 方向キーで動作時製造メーカによりましてPan/Tilt動作速度が異なる可能性があります。



- 右から左にスライド
- 右側方向キーをおす 右から左に回転します。

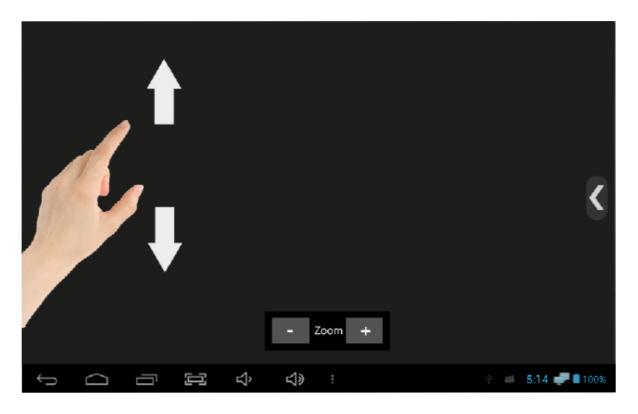


- 下から上にスライド
- 下側方向キーをおす 下から上に回転します。



- クロススライド
- 方向キーでは操作できません。 スライド方向に回転します。

【Zoom(ズーム)使用説明



- 光学ズームを支援する場合デジタルズームを使用するためにはメニューからDigital PTZを活性化させてから使用できます。そうしない場合は光学ズームが動作されます。
- 二つの指で縮小/拡大を使用して映像の大きさの調整ができます。
- 二つの指を広げますと画面が大きくなります。
- 二つの指を小さくすると縮小されます。
- 下端のズームを選択窓から -, + を押して宿所/拡大ができます。

【プリセット使用説明

- プリセットを支援するカメラからメニューが活性化され、使用ができます。
- カメラメーカによりましてプリセットに特定文字が入力されない場合もあります。



- プリセットはPan/Tilt/Zoomの状態値を貯蔵して呼び出す機能です。
- プリセットの名前を入力してから+ ボタン を押すと下記のリストが生成されます。
- 生成されたリストを選択時座標でPTZが動作します。

▋映像情報確認

メニューから映像情報を選択すると下記のように出力されます。

Network Video Transmitter (NVT) name: SNO-7084R
NVT type: ONVIF
Model: SNO-7084R
Media Profile: H.264
解像度: 2048x1536
エンコーディング: H264
転送プロトコル:RTP/RTSP/HTTP/TCP (RTSP over HTTP)
H.264: High profile Level: 5.0
RTPパケット受信: 1971
RTPパケット損失: 0
フレーム速度 (fps): 34.8
オーディオ: G.711 Mu-Law
ONVIFポート: 80
RTSPポート: 80
FT-タ速度(Mbit/s): 2.247

- (1) ネットワークビデオ送信機名
- (2) ネットワークビデオ送信機有形
- ③ カメラモデル名
- (4) 設定されたプロフィール
- (5) 設定された解像度
- (6) 設定されたコデック類型
- (7) 設定された伝送プロトコル
- (8) 設定されたプロフィールレベル
- (9) RTPパケット受信量(リアルタイム反映)

- ① RTPパケット損失量(リアルタイム反映)
- (11) フレーム速度(リアルタイム反映)
- (12) カメラ支援オディーオコデック
- ① ONVIF通信ポート
- (14) RTSP通信ポート
- (15) データ速度(リアルタイム反映)

▋構成貯蔵説明

- 構成貯蔵はカメラ情報を入力してプリビュー映像出力を確認してから進行します。
- 構成を貯蔵するとホーム画面から簡単に映像確認ができます。
- カメラ設定内容がすべて貯蔵され、カメラ設定変更時には再構成貯蔵が必要です。



(1) 構成貯蔵項目

- 構成貯蔵時名前, IP住所, ID, PW等カメ ラ設定から設定した内容がすべて貯蔵さ れます。
- 貯蔵はカメラが連結されているのみ使用ができます。
- RTSP, MJPEG構成はカメラモデル名が表示されません。

② 貯蔵する

• 入力された内容を貯蔵し、ホーム画面に 構成を生成します。

┃構成メニュー説明

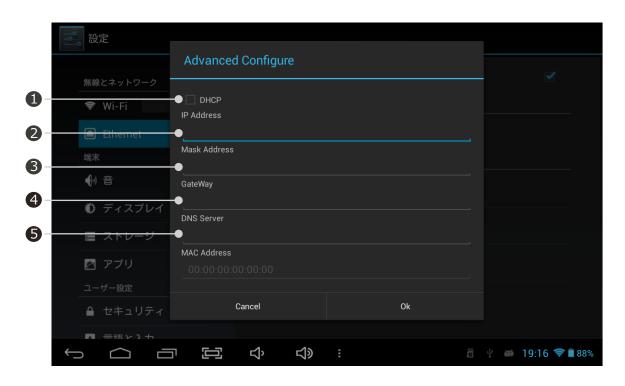
- 貯蔵された構成を長くタッチしたり、選択キーを長押すと下記のようなメニュー窓がでます。
- ONVIFではないRTSP, MJPEG構成の一部機能が制限されます。



番号	名称	機能	
1	編集(エディタ)	カメラ設定に移動します。IP住所及び構成内容が修正できます。	
2	検索 (カメラ細部情報確認)	連結されているカメラのすべての情報が確認できます。	
3	削除	選択された構成が削除できます。	
4	すべて削除	貯蔵されているすべての構成が削除できます。	
(5)	再起動	選択された構成のカメラを再起動できます。	
6	ネットワーク以外のカ メラ設定を初期化	カメラのネットワーク設定を除いて他の設定を初期化できます。	
7	工場出荷時 基本設定に初期化する	カメラを工場出荷時に基本設定に初期化させることができます。	

┃モニターIP設定

- ホーム画面からモニター設定アイコンを選択するとモニターネットワーク設定ページに移動します。
- Advanced Configureを選択すると下記のように出力されます。



番号	名称	機能
1	DHCP設定	該当部分を設定するとDHCPサーバーから本製品のIPをもらいます。 モニターがDHCPサーバーになることではありません。
2	IP住所入力	設定するモニターのIP住所を入力します。IPカメラを検索するためには169.254.1.2 / 192.168.0.10を使用、IPカメラと連結するためには同じIP領域帯に設定します。詳しくは41ページを確認してください。
3	サブネットマスク入力	設定するモニターのサプネットマスク住所を入力します。本製品は 255.255.0.0を勧奨します。
4	ゲートウェイ入力	設定するモニターのゲートウェイ住所を入力します。ゲートウェイ 住所は入力したIP住所によりまして変更が必要です。
(5)	DNS住所入力	DNSはホスト名やドメイン名をIP住所に設定する時に使用する方式で本製品には使用しません。

▋IP住所説明

• ネットワークが検索及び連結するためにはIP住所のクラスを一致させてください。

● IP住所から使用できる文字の範囲は0~255に指定されています。すべてのIP住所クラスは初めて数字のBITに区分します。各クラス以外のIP住所は通信できません。

■ Aクラス: 1.0.0.1 ~ 127.255.255.254

■ B クラス: 128.0.0.1 ~ 191.255.255.254

■ C クラス: 192.0.0.1 ~ 223.255.255.254

■ D クラス: 224.0.0.0 ~ 239.255.255.255

■ E クラス: 240.0.0.0 ~ 254.255.255.254

クラス	使用可能な住所個数	サブネットマスク	IP		
A クラス	16,777,216	255.0.0.0	10.0.0.0 ~ 10.255.255.255		
B クラス	1,048,576	255.255.0.0	172.16.0.0 ~ 172.32.255.255		
C クラス	65,536 255.255.255.0		192.168.0.0 ~ 192.168.255.255		
D クラス	マルチキャスト用度の住所として使用ができません。				
E クラス	一般的ではない実験用の住所として使用ができません。				

- 上記表からIP住所は同じネットワークでは通信ができますが、インターネットを一緒に使っているルーターは通過できない住所です。保安が必要なネットワークカメラによく使います。
- IP住所を除いた残りのIP住所でネットワークカメラを設置するとインターネットに公開的に検索ができるのでハッキングの恐れがあります。
- D/E Classと同じ特定IP住所は使用ができません。マルチキャスト及びブロードキャスト等の特殊目的で利用されるIP住所であり、一般的に使用するとネットワーク上に問題が発生する可能性があります。
- カメラ製造メーカによりましてネットワーク仕様がことなりますが、普通 C クラスを使用し、 大型、中小型ではBクラスを使用します。

【リンクローカル住所

- ネットワークを使用するすべてのインタペースは1つ以上のリンクローカル住所を持つことができます。
- リンクローカル住所は169.254.0.0 ~ 169.254.255.254領域帯を使用します。
- ネットワークカメラはリンクローカル住所を持っています。本製品から検索及び連結ができます。

I Pingテスト使用説明

- Pingテストを使用してカメラ連結状態が確認できます。
- PingテストはカメラのIP住所のみ使用します。



番号	名称	機能
1	IP住所入力	Pingテストを進行するカメラのIP住所を入力します。
2	パケットサイズ	伝達するPingのパケットサイズを設定します。最大1024byteまで伝 送することができます。
3	カウント	伝達するパケット数を設定します。
4	時間制限	パケットを伝送して戻ってくる時間を制限できます。時間が立って からパケットが戻ってくる場合エラーが発生します。

┃メイン画面説明

- ViewerアプリとはSDI, HDMI, AHD, CVI, TVI, CVBSを意味します。
- 映像入力時SDI製品はSDI INPUT BNCに入力し、H DアナログとC V B S 製品はVIDEO INPUT BNC に入力します。
- SDI入力時Wi-Fiを切ってください。長距離伝送時映像にノイズが発生する可能性があります。
- HDMIオディーオ入力を長時間使用時SYNCが外れる可能性があります。



番号	名称	機能
1	入力状態表示	映像が入力できない場合 " "に出力されます。映像入力後各信号別に映像の解像度が表示され、10秒後窓が閉まります。
2	入力モード選択	映像が入力できない場合 "信号無し"に出力されます。SDIモードからはHD/EX-SDIと3G-SDIモードが選択できます。
3	レベル/ フォカスメータ確認	SDI モードからはS.Level確認ができAHD, CVI, TVI, CVBSモードからは A.Level, F.Levelが確認できます。 信号のサイズは信号品質に比例しますし、値が大きい程いい品質の信号を意味します。信号のサイズによりまして下記のような文字が出力されます。 0 ~ 29%: NG 30~59%: Normal 60~100%: Goodフォカス深度はリアルタイム深度と最大深度に表示されます・映像のフォカス深度は最大255~0まで数字で表示します。
4	映像メニュー	PTZ/OSD/UTC 動作, 録画, キャプチャー, ギャラリー, PoC, 設定等 の機能が使用できます。

┃支援可能解像度確認

- 映像が入力されますと入力状態表示窓が信号種類と解像度が表示されます。
- 3G-SDI映像入力時入力モード選択窓から3Gを選択してください。
- 映像入力状態表示窓は映像入力10秒後閉まります。

SDI 1920X1080p30

- ① HD-SDI支援可能解像度
 - 720p 25/30/50/60Hz入力可能
 - 1080i 50/60Hz入力可能
 - 1080p 24/25/30Hz入力可能

SDI [EX] 1920X1080p30

- ② EX-SDI支援可能解像度
 - 720p 25/30/50/60Hz入力可能
 - 1080i 50/60Hz入力可能
 - 1080p 24/25/30Hz入力可能

3G-SDI 1920X1080p60

- ③ 3G-SDI支援可能解像度
 - 1080p 50/60Hz入力可能

AHD 1920X1080p30

- (4) AHD/TVI/CVI支援可能解像度
 - 720p 25/30/50/60Hz入力可能
 - 1080p 25/30Hz入力可能

CVBS NTSC

- ⑤ CVBS支援可能可能解像度
 - NTSC/PAL入力可能

HDMI 1920X1080p60

- ⑥ HDMI支援可能解像度
 - 最大 ~1080p 60Hz入力可能
 - 特殊解像度は入力できません。

【レベルメータ使用説明

- 1. SDIレベルメータ
- SDIレベルメータはSDI信号の大きさを%で表示します。
- 100%が信号の最大状態であり、最低0%まで測定できます。

S. LVL : 15% NG FOCUS : 100/100

S. LVL : 45% Normal FOCUS : 100/100

S. LVL : 90% Good FOCUS : 100/100

① No Good 状態

- 0~29%時 NG出力
- 信号減殺が酷い状態
- ② Normal状態
 - 30~59%時 Normal出力
 - 信号状態普通
- ③ Good 状態
 - 60~100%時 Good出力
 - 信号状態がいい状態

2. Analogレベルメータ

- Analogレベルメータは映像信号の明るさと色相信号の大きさを%で表示します。
- UTP伝送装置の受信機レベル調整及び信号減殺率を測定できます。

A. LVL : 100% F. LVL : 100%

FOCUS: 100/100

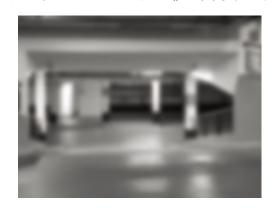
- (1) A. Level
 - 映像信号の明るさ(Sync.)の大きさを表します。100%が標準です。値が低ければ低い程信号が減殺されたという意味でノイズが増加されます。
- (2) F. Level
 - 映像信号の色相(Burst)の大きさを表します。100%が標準です。値が低ければ低い程解像度が落ち、色相再現性が悪くなります。

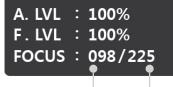
! UTP受信装置レベル値調整

- UTP受信装置の場合正確なレベル値に調整ができます。
- 明るさと色相の大きさをすべて100%に近く調整して映像状態ををみながら低くしたり、高くしたり調整できます。

【フォカスメータ使用説明

- フォカスメータはカメラのフォカス深度を数字で表示します。
- 最大255~0までフォカス深度を表示します。 現在深度と最大深度が一致できますように調整します。
- カメラまたはレンズ別に値が異なりますのでESCキーを押しえて深度変更があるか確認します。





現在深度 最大深度



A. LVL : 100% F. LVL : 100% FOCUS : 225/225

■ CRC測定使用説明

- HD/EX/3G-SDI信号からCRCエラー数が測定できます。
- HD/3G-SDI 入力時 CCRCとYCRC値を出力します。EX-SDI入力時はXCRCを出力します。

CCRC: 000

YCRC: 000

TIME: 00:00:00

HD/3G-SDIモード状態

XCRC: 000

TIME: 00:00:00

EX-SDIモード状態

- (1) カメラに連結した後選択キーを約2秒間1回押しますと活性化されます。
- ② CRC測定中選択キーを2秒間押しますと初期化されます。
- ③ BACKキーを押すとCRC測定が終了されます。

┃映像メニュー説明

- 各映像モードによりまして使用できるメニューが異なります。
- MENU, MODE キーを押したり 【 メニューアイコンをタッチしますと下記の窓がでます。



- ① PTZ
 - RS-485を利用してカメラPTZ機能及びOSD設定が可能です。
 - RS-485を利用してデータ信号の分析及び受信ができます。
 - HDMIモードでは非活性化されます。
- (2) 録画
 - 入力された映像が録画できます。
 - 映像録画中の場合は他の機能が使用できません。
- (3) キャプチャー(画面貯蔵)
 - 入力された映像がキャプチャーできます。
 - 録画及びキャプチャー映像はギャラリーに貯蔵します。
- (4) ギャラリー(再生)
 - 録画及びキャプチャーされた映像が確認できます。
- (5) PoC (PoCは別途オプション追加が必要です。)
 - 同軸ケーブルにカメラ駆動用電源が供給できます。
 - PoCを支援するSDIカメラのみ支援できます。
 - PoC動作中の場合は他の機能が使用できません。
 - AHD, TVI, CVI, CVBS, HDMIモードでは非活性化されます。
- (6) 設定
 - 録画及びキャプチャー映像貯蔵位置設定ができます。
 - レベル, フォカスメータ使用可否を設定します。

I PTZ設定説明

- PTZを使用時は動作モード, プロトコル, アドレース, 通信速度を設定してください。
- RS-485を使用時は極性に合わせてケーブルを連結してください。
- UTCはHDアナログ及びCVBS状態で同軸ケーブル経由でカメラ制御できる機能です。



① 動作モード設定

- 動作モードの種類はRS-485 Tx, RS-485 Rx, Analyze, UTCがあります。
- RS-485 Tx モードはPTZ及びOSDを制御時使用します。
- RS-485 Rx モードは PTZ Control Hex値を受信します。
- AnalyzeモードはRS-485ポートに受信されるプロトコル を分析してコマンド命令値とHex値を同時に確認できます。
- UTC モードは同軸ケーブルを経由してカメラを制御する 時に使用します。
- (2) プロトコル設定
 - 制御する装備とプロトコルを合わせます。
- ③ アドレース設定
 - 制御する装備とアドレースを合わせます。
 - アドレースはカメラのIDです。
- ④ 通信速度設定
 - 通信速度は2400, 4800, 9600, 19200 設定ができます。
- (5) 終端抵抗設定
 - 75Ω終端抵抗設定ができます。
 - 終端抵抗とは伝送機器が持っているインピーダンス特性が 分段点で発生される反射現状を避けるために使用します。

! RS-485設定時注意事項

- RS-485連結時極性確認してください。
- RS-485 Rx使用時プロトコルとアドレースの設定は設定は要りません。
- Analyze使用時アドレース設定は要りません。
- UTC使用時アドレースと通信速度設定は要りません。

【RS-485 Tx 使用説明

- 画面上端には現在設定状態を表示します。
- 画面下端の方向キーで上下左右キーの制御ができます。



番号	名称	機能	
1	設定状態表示	設定した動作モード, プロトコル, アドレース, 通信速度値が表示されます。	
2	PTZモード変更 (SET)	モードが PTZ状態の場合 Pan/TiltとZoom/Focusに変更できます。 モード変更は選択キー及びタッチで設定することができます。 モードがOSD状態の場合選択キーと同じ機能をします。	
3	動作モード変更 (MODE)	PTZモードとOSDモードに変更できます。モードによりましてSET部分の機能が変更されます。	
4	戻る(BACK)	PTZ モードからは RS-485を終了し、 OSD モードからは OSD メニュー終了に使用します。	

! プロトコル設定時注意事項

- カメラメーカによりましてプロトコル命令語の差異があります。
- カメラに合っているプロトコルを使用します。
- プロトコルによりましてOSDモードのBACKキーが動作しない場合もあります。

■ RS-485 Rx使用説明

- 画面上端には現在設定状態を表示します。
- RS-485線路から伝送されるデータが確認できますし、画面にHEX値で表示されます。
- データが 264 Byte以上の場合以前データは削除されます。



【Analyze使用説明

CCTV コントローラー及び他の装置から出力されるRS-485 コマンド命令を表示します。



┃UTC 使用説明

- UTCはHDアナログ, CVBSから使用できます。
- 別途のデータ線がなくても同軸ケーブルで PTZ & OSD 設定ができます。



番号	映像モード	プロトコル	支援モデル
1	CVBSモード	Pelco - C	SAMSUNG Techwin(Winner5), Pelco, D-MAX(PIXIM)製品はCoaxial通信を支援します。
2	AHDモード	A-CP	AHD UTCを支援するカメラCoaxial通信支援
3	TVIモード	TVI UTC	TVI UTCを支援するカメラCoaxial通信支援

! UTC使用時注意事項

- HDアナログUTC使用時伝送距離が長い場合動作できない場合もあります。
- UTC 使用中映像が揺れたりノイズ現状ができる可能性があります。
- **CVIカメラはUTCが支援できません。**

┃映像録画説明

- 本製品の録画機能は長時間録画を勧奨しません。
- 内部貯蔵空間が十分ではない場合Micro SDカードを到着の上使用してください。
- Micro SDカードを装着後ユーザ設定で貯蔵位置が指定できます。
- 映像録画時 MP4方式に貯蔵されます。



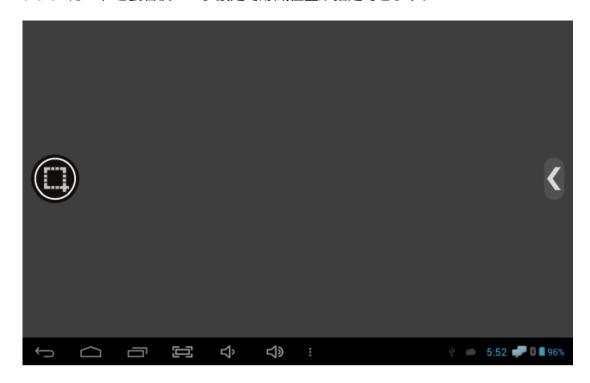
番号	名称	機能
1	録画状態表示	録画が始めりますと時間が立ちます。録画が中止されますと時間が 止まり、映像が貯蔵されます。映像はギャラリーで確認できます。
2	録画ボタン	ボタンをタッチしたり、選択キーを押して録画を始め/中止できます。

! 録画及びキャプチャー使用時注意事項

- 貯蔵空間がいっぱいである場合は録画が中止され、映像は自動に貯蔵されます。
- ■映像伝送品質によりまして録画画質の差異があります。

┃映像キャプチャー説明

- 本製品のキャプチャー機能を利用して該当映像を jpgイメージで貯蔵することができます。
- 内部貯蔵空間が十分ではない場合Micro SDカードを到着の上使用してください。
- Micro SDカードを装着後ユーザ設定で貯蔵位置が指定できます。



【ギャラリー使用する

- 貯蔵された録画映像及びキャプチャーイメージはギャラリーに貯蔵されます。
- IPアプリから生成された映像とViewerアプリから生成は違う経路で表示されます。
- ギャラリーアプリ使用中に挿入されているMicro SDカードを取り出しますとファイルに問題が発生する可能性があります。

PoC使用説明

- PoCを利用して同軸ケーブル経由でカメラに電源供給ができます。
- PoCはSDIモードで活性化されますが支援できるカメラのみ使用できます。
- PoCは別途オプションを追加すると使用できます。(別途販売)



番号	動作状態	機能	
1	PoC動作待機中	PoC連結確認前段階です。はいを押しますとPoC動作を始めます。	
2	PoC連結確認中	PoC動作待機中から"はい"を選択すると連結動作を始めます。PoC カメラに連結できた場合次の段階に進行します。カメラがPoC対応で きない場合は進行しません。	
3	PoC電源供給準備	PoCカメラの連結が確認できた状態です。カメラに電源を供給するためには"はい"を選択すると次の段階に進行します。	
4	PoC電源出力	カメラに電源供給を送り始めます。	
(5)	PoC動作中	カメラに電源が供給されている状態です。	
6	PoCケーブルに 連結できない	動作中にケーブルを除去したり、ケーブルを連結しなかった場合に 出力されます。	

【ユーザ設定変更

• 貯蔵位置,レベル/フォカスメータ使用可否が設定できます。



- (1) 貯蔵位置設定
 - 録画及びキャプチャーファイルの貯蔵位置を設定します。
 - Micro SDカードをいれてから使用してください。 入れないと動作できません。
- ② レベル/フォカスメータ設定
 - レベル/フォカスメータ表示可否を設定します。

【アップデートアプリ使用説明

- アップデートアプリを利用してランチャー, モニターバージョン, IPアプリがアップデートできます。
- Wi-Fi 環境のみ使用できます。
- アップデートアプリはMy Appsにあります。



(1) アップデート確認

- Wi-Fi が連結できた状態でアップデート確認を選択して現在設定されているバージョンを確認します。
- アプリが最新バージョンの場合アップデートスタートボタンが動作しません。
- ② アップデートスタート
 - アップデート確認後アプリが最新バージョンではない場合タッチすると動作します。
 - ボタンを押すと各アプリのアップデートが 進行され、Wi-Fi環境によりまして速度の 差異があります。

! アップデートが正常的にできない場合

- アップデート中エラーが発生するとアプリを削除してから再進行してください。
- アプリ設置途中に中断されるとアップデートアプリを再実行してください。
- パシンエラーメッセージが出力されますと内部貯蔵区間不足状態です。

【USB LANカード

- USB LANカードを USB ポートに差し込んで設定メーニュから Wi-Fiを選択すると使用可能です。
- USB LANカードは別売です。



製品仕様

機能			仕 様
	Display Resolution		1280 X 3 (RGB) X 800
	Size		7.0 inch (Diagonal)
1.00	Pixe	l Pitch	0.117(H) X 0.117 (V) mm
LCD	輝度	₹(cd)	400 cd/m²
	視	野角	89deg (Horizontal) / 89deg (Vertical) Total: 178deg (IPS Panel)
	応答	答時間	11ms
		HD-SDI	1.485Gbps
		3G-SDI	2.970Gbps
		EX-SDI	270Mbps
		HDMI	Up to 1080p 60Hz
ビデオ	入力	AHD	720p 25, 30, 50, 60Hz / 1080p 25, 30Hz
LFA		CVI	720p 25, 30, 50, 60Hz / 1080p 25, 30Hz
		TVI	720p 25, 30, 50, 60Hz / 1080p 25, 30Hz
		CVBS	NTSC, PAL
		LAN	10 / 100Mbps - IP Cam & PoE (Power of Ethernet) Support
	出力	HDMI	1080p 60Hz
		A.LEVEL	10 ~ 118 %
	A - 1-	F.LEVEL	20~120 %
	Analog	誤差率	± 2%
測定		FOCUS LEVEL	0 ~ 255
MJ/C		SDI LEVEL	0 ~ 100 %
	SDI	誤差率	± 2%
		FOCUS LEVEL	0 ~ 255
	IP	FOCUS LEVEL	0 ~ 255

▋製品仕様

機	能	仕様	
	入力	DC 12.6V (専用充電器使用)	
電源	111-	DC 12V / 500mA	
	出力	5V	
	HDMI入出力	HDMI C Type F	
	HD-SDI入力	BNC-F	
	LAN入力	RJ-45	
接続ポート	Analog入力	BNC-F	
	USB入力	USB 2.0	
	Micro SD入力	標準形	
	RS-485入力	2P Terminal Block	
バッラ	テリー	Li-Polymer 11.1V, 4,400mAh	
対応言	語OSD	韓国語, 日本語, 英語	
動作		0°C ~ + 50°C	
動作	温度	0% ~ 80%	
保管	温度	-10°C ~ + 50°C	
材	質	PCABS	
重量		1014g	
外形寸法		246(W) X 160(H) X 49.9(D)mm	

▋問題解決する

問題		解決方法
	Viewer	製品を再起動してください。
		連結されている同軸ケーブル状態を確認してください。ケ ーブル損傷,長さによって映像が出ない場合があります。
		連結されたカメラ状態を確認してください。カメラに問題 がないかもう一度確認してください。
		終端抵抗状態を確認してください。終端抵抗設定で信号の サイズが変わる可能性があります。
		バッテリ充電器を連結してください。電源に問題がある可 能性があります。
		カメラの解像度情報を確認してください。支援する解像度 は仕様書を確認してください。
	IP	連結されたLANケーブルに損傷または問題がないか状態を 確認してください。
		ケーブルの類型を確認してください。ケーブル種類により まして製品動作に問題が発生する可能性があります。
映像が出ない場合		無線の場合Wi-Fi信号状態を確認してください。信号が弱い場合映像が出力できないです。
		ネットワーク設定を確認してください。カメラのIP住所及 びサブネットマスク,ゲートウェイ設定値が違う場合映像 出力できないです。
		製品のネットワーク設定を確認してください。カメラと製品のIP領域帯が同じの場合出力されます。
		製品のモニター設定でUse Ethernetがチェックされている か確認してください。IP使用時通常チャック状態です。
		連結されたルーター,ハブ等のネットワーク装備状態を確認してください。設定に問題がある場合があります。
		カメラがONVIFプロトコルを支援するか確認してくださ い。本製品は ONVIFプロトコルカメラを支援します。
		カメラの支援コデックを確認してください。本製品は H.264, JPEGコデックを支援します。
		カメラのネットワークモードを確認してください。本製品 はDHCPサバは支援しません。(手動連結はできます)

┃問題解決する

問題		解決方法
PTZ及びOSDが動作し ない場合	RS-485	連結されたケーブル状態を確認してください。極性が違う と動作しません。
	UTC	カメラのUTCプロトコルを確認してください。各メーカに よりましてプロトコルの仕様が異なります。
		連結されたケーブルの長さを確認してください。UTC使用時 ケーブル長さによりまして動作できばい場合もあります。
		終端抵抗状態を確認してください。信号のサイズが変わっ てUTCが動作できない問題がある可能性があります。
Micro SD&USBが動作しない場合		Micro SD/USB状態を確認してください。
		Micro SD/USB製造メーカを確認してください。認証できない場合動作できない場合があります。
		Micro SD/USB を入れ替えてください。 たまに認識できない場合があります。
		USB 支援バージョンを確認してください。 本製品はUSB 2.0を支援します。
		製品を再起動してください。
製品が動作しない場合		タッチまたはボタンが動作しない場合には電源ボタンを7 秒くらいD押して電源を再起動してください。
		画面が止まると電源ボタンを7秒くらい押して電源を終了後 に再起動してください。

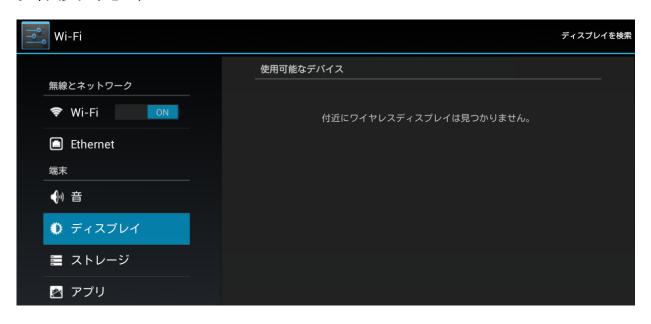
【アンドロイド追加機能

• 製品セキュリティモード



- ① モード設定
- 製品盗難防止のために設定可能です。
- セキュリティモード使用後 パスワードまたはパターン を忘れた場合初期化が出来 ません。

• ディスプレイモード



- (1) ミラキャスト
 - 設定したディスプレイ < 無線ディスプレイ < ディスプレイ検索を押して現在連結ができるミラキャスト製品を検索します。
 - ミラキャストはケーブル無しで無線で画面と音声が共有できる伝送技術です。Wi-Fiモードのみ使用できます。

▋製品保証書

モデル名		
シリアル番号		
購入日時		
購入場所		
お客様	会社名	
	ご住所	
販売先	会社名	
	ご住所	
保障期間	製品購入後1年	

製品購入後1年間正常な取扱いのもとで発生する故障は機器を無償で修理いたします。 修理に関するお問い合わせはお買い上げの販売店へご連絡ください。 修理依頼時には製品のモデル名、不具合の症状を正確にお申し出ください。

なお、故障のご申告をされる前に、再度取扱説明書をお読みください。

製品の外観、および回路などは性能改善のため予告なく変更することがあります。

下記の原因により修理依頼する場合には有償処理になります。

- ① 取扱い不注意によって生じた故障
- ② 定格電源以外の電源に接続した場合
- ③ お客様自身で分解、修理した場合
- ④ 自然災害による故障(火災、洪水、津波、落雷など)
- ⑤ 消耗部品に起因する故障